人事異動

法務省

（東京入国管理局長）入国審査官　高宅　茂
法務事務官（法務省入国管理局長）に昇任させる
（法務省大臣官房参事官）法務事務官　佐々木聖子
法務省入国管理局入国在留課長に配置換する
（広島矯正管区第三部長）同　柿崎　伸二
法務省大臣官房参事官に転任させる
（法務総合研究所総務企画部総務課長）同　森田　久弘
検事総長秘書官に昇任させる
（大阪入国管理局長）入国審査官　畠山　学
東京入国管理局長に配置換する
（法務省入国管理局入国在留課長）法務事務官　坂本　貞則
入国審査官（大阪入国管理局長）に昇任させる（以上二十一年十二月二十七日）
検事　江原　健志
同　小出　邦夫
法務事務官　土手　敏行
同　秦　愼也
平成二十二年度司法書士試験委員（口述試験担当）に併任する
併任の期間は平成二十三年三月三十一日までとする（各通）（一月四日）

外務省

（在スウェーデン日本国大使館参事官（公使））外務事務官　高岡　望
在イラン日本国大使館参事官に配置換する
イラン国駐箚特命全権大使を補佐しイラン国に在勤する期間公使の名称を与える（一月五日）

経済産業省

（関東経済産業局長）経済産業事務官　内山　俊一
大臣官房地域経済産業審議官に昇任させる
（大臣官房審議官（産業技術・環境担当））経済産業技官　西本　淳哉
大臣官房技術総括審議官に昇任させる
（大臣官房地域経済産業審議官）同　谷　重男
大臣官房付に配置換する　中村　吉明
経済産業技官（経済産業政策局立地環境整備課長）に採用する
（産業技術環境局基準認証政策課長）経済産業技官　中西　宏典
大臣官房審議官に昇任させる
産業技術・環境担当を命ずる
（経済産業政策局立地環境整備課長）同　野田　耕一
産業技術環境局基準認証政策課長に配置換する
（大臣官房技術総括審議官）同　照井　恵光
関東経済産業局長に配置換する（以上一月一日）

気象庁

（新潟地方気象台）国土交通技官　鬼頭　博尚
東京管区気象台総務部危機管理調整官に転任させる
（福井地方気象台）同　橘　薫
新潟地方気象台気象防災情報調整官に昇任させる
（以上一月一日）

官庁報告

文教

日本学士院会員候補者の推薦について

日本学士院は、日本学士院会員選定規則第2条の規定により、平成22年12月13日開催の第1044回総会において、下記により日本学士院会員の補充を行うことを決定しました。したがって会員候補者を推薦される場合には、選定規則（抄録）を参照の上、必要書類（正副2通、A4判）を取り揃え、期間内に本院に御提出ください。

平成23年1月11日

日本学士院長　久保　正彰

記

1．各部、各分科において補充すべき会員の数
第1部（人文科学部門）
第1分科（文学・史学・哲学）　2名以内
第2分科（法律学・政治学）　2名以内
第3分科（経済学・商学）　4名以内
第2部（自然科学部門）
第4分科（理学）　3名以内
第5分科（工学）　1名以内
第7分科（医学・薬学・歯学）　1名以内
計　13名以内
2．書類の提出期間　平成23年1月12日から2月28日まで（消印有効）
3．書類の送付先　〒110―0007　東京都台東区上野公園7―32　日本学士院
4．必要書類
(1)　推薦書（別記様式）
(2)　履歴（学歴、職歴、賞罰等について概要を記載する。）
(3)　主要な学術上の業績（その大要を記載する。）
(4)　主要な著書及び論文の目録（簡単な解説を附する。）
5．その他
日本学士院ホームページ　http://www.japan-acad.go.jp/

別記様式

日本学士院会員候補者推薦書

1．被推薦者氏名
1．本籍　都道府県名のみ記す。
1．住所　〒
1．生年月日
1．現職（若しくは最終の職）
1．専攻学科目
1．所属すべき分科の指定

右何某氏を学術上功績顕著な科学者と認め日本学士院会員候補者に推薦します。

平成　年　月　日

（推薦者が学術団体である場合）
推薦者
学術団体名及び所在地
右代表者
氏名　自署（団体における地位、役名等頭書）
住所

日本学士院長　久保　正彰　殿

（推薦者が日本学士院会員である場合）
推薦者
日本学士院会員（第○部第○分科所属）
氏名　自署
住所

日本学士院長　久保　正彰　殿